

<p style="text-align: center;">国語 I (Japanese I)</p>		<p style="text-align: center;">1 年 ・ 通 年 ・ 3 単 位 ・ 必 修 機 械 ， 電 気 ， 情 報 ， 物 質 化 学 工 学 科 電 子 制 御 工 学 科</p> <p style="text-align: right;">担 当 鍵 本 有 理 ， 中 西 潔 担 当 鍵 本 有 理</p>
<p style="text-align: center;">〔準学士課程(本科 1-5 年) 学習教育目標〕 (3)</p>	<p style="text-align: center;">〔システム創成工学教育プログラム 学習・教育目標〕</p>	<p style="text-align: center;">〔JABEE 基準〕</p>
<p>〔講義の目的〕</p> <p>国語には二つの面がある。一つは、文章を読んでその登場人物の気持ちや、書いてある内容に共感できるということ。これにはまず受講生一人一人が人間として「生きている」ということが必要である。そして、残念ながら自分の心の中で「わかった」と思っている人にも人からは伝わらない。「こういう気持ちだ」「つまりこういうことだ」と、自分の言葉で表現できて、初めて「わかった」ということになる。この二つをふまえて、「考える」「読む」「書く」「話す」ことを目指す。</p>		
<p>〔講義の概要〕</p> <p>高等学校第 1 学年に相当する国語の力を身につけるため、高等学校用の教科書を使用し、いろいろな文章を読んで様々な角度から物事を考える。また学生同士で「話し合う」、考えた内容をノートや文章に自分で「まとめる」ことにも重点をおく。</p> <p>週 3 時間のうち、2 時間を現代文、1 時間を古典（古文・漢文）の時間に当てる。</p>		
<p>〔履修上の留意点〕</p> <p>まず授業を「聞く」こと、「書く」こと。授業中の発問を自分で考え、その過程を残した「わかる」ノートを作る。人の発言を聞き、また自分が発言することも重要である。漢字や語句についての課題があれば必ずすませておく。配付されたプリントは各自でよく読んでおくこと。</p> <p>古典については毎時間、予習をすること。教科書の本文を写し、大事な注なども写しておくことよい。そして、意味がわからないと思ったところを授業で集中して聞くようにするとよく理解できる。</p>		
<p>〔到達目標〕</p> <p>前期中間試験： 1) 基本的な漢字や語句の知識を身につける、2) 文章の構成がつかめる、3) 評論文や小説の主題を的確にとらえる、4) 古文を正確に音読できる、5) 古文の内容を現代語でまとめたり表現したりすることができる</p> <p>前期末試験： 1) 基本的な漢字や語句の知識を身につける、2) 文学作品や評論文の主題について理解し、話合ったり自分の言葉でまとめたりすることができる、3) 近代詩、文学史の知識を身につける、4) 古典文法の知識を身につける、5) 漢文訓読の知識を身につける</p> <p>後期中間試験： 1) 基本的な漢字や語句の知識を身につける、2) 小説の登場人物の心情を読みとり、主題について考えることができる、3) 評論文の主題をとらえる、4) 古文のテキストの意味を読みとり、説明することができる、5) 漢詩の基礎知識を身につける、6) 手紙の書き方を身につける</p> <p>学年末試験： 1) 基本的な漢字や語句の知識を身につける、2) 小説の登場人物の心情を読みとり、主題について考えることができる、2) 近代短歌を鑑賞し、表現などについて説明することができる、3) 論理的な文章の要旨を把握することができる、4) 歌物語の特徴を味わい、内容を読みとることができる、5) 漢文の内容を理解し、中国思想について乃基礎知識を身につける。</p>		
<p>〔評価方法〕</p> <p>定期試験成績（65%）を基本とし、これに課題・古典のノート・「読書ノート」提出（20%）、授業中の音読・発表や作業への取り組み、漢字テスト（15%）を加えて総合的に評価を行う。</p>		
<p>〔教科書〕</p> <p>「高等学校 国語総合」 明治書院</p> <p>〔補助教材・参考書〕</p> <p>「新国語便覧」（新版二訂）第一学習社、「高校漢字必携」第一学習社、 「完全マスター古典文法準拠ノート〈実力養成〉」第一学習社、その他補助プリント</p>		
<p>〔関連科目・学習指針〕</p> <p>国語は全ての科目の基礎といえる。歴史や哲学だけでなく英語の勉強や数学の論理的思考、各科目のレポート作成や勉強の仕方とも関連するので留意すること。</p>		

講義項目・内容

週数	講義項目	講義内容	自己評価*
第1週	授業の進め方、ガイダンス	本科目の概要・目的を理解する。予習やノートの取り方についての説明。	
第2週	随想『『ふと』と『思わず』① 「児（ちご）のそら寝」	随想を読み、構成を考え、内容を的確にとらえる。 「児のそら寝」を読み、古典の文体に親しむ。	
第3週	随想『『ふと』と『思わず』② 「検非違使忠明」	随想を読み、日本語と外国語との違い、日本の文化について考える。 『宇治拾遺物語』の説話について、内容を読みとり、おもしろさを味わう。	
第4週	小説「羅生門」① 「尼、地蔵を見奉ること」	小説「羅生門」を読み、主人公のおかれた状況を理解する。作者について知る。 『宇治拾遺物語』の説話について、内容を読みとり、状況を理解する。	
第5週	小説「羅生門」② 「徒然草」①	表現に注意しながら主人公の心情を読みとる。 「徒然草」の序段、また七十一段を読み、この随筆のおもしろさを味わう。	
第6週	小説「羅生門」③ 「徒然草」②	表現に注意しながら各登場人物の心情を的確にとらえる。 八十九段を読み、物語の状況を読みとる。	
第7週	小説「羅生門」④ 「徒然草」③	小説全体の構成や主題を確かめる。 八十九段について、内容を理解し、この話のおもしろさを味わう。	
第8週	試験解説／スピーチ準備 試験解説／古典文法①	教科書 p 214～215 を参考に、「物」に関するスピーチの準備をする。 古典文法の知識を身につける（品詞など）。	
第9週	スピーチ① 古典文法②	クラスで各自がスピーチをし、また他の人のスピーチに対する評価をする。 古典文法の知識を身につける（動詞の活用など）。	
第10週	スピーチ② 古典文法③	クラスで各自がスピーチをし、また他の人のスピーチに対する評価をする。 古典文法の知識を身につける（形容詞・形容動詞の活用など）。	
第11週	詩を読む①「贅のうへ」話し合い 古典文法④	近代詩についての知識を身につけ、グループで読解作業を行い、詩に親しむ。 古典文法の知識を身につける（助動詞の活用など）。	
第12週	詩を読む②「サーカス」 古典文法⑤	中原中也の詩について、グループで鑑賞し、まとめる。 古典文法の知識を身につける（助動詞、注意すべき表現など）。	
第13週	詩を読む③「I was born」 漢文入門①訓読の基本	吉野弘の詩について、グループで鑑賞し、まとめる。／夏期休業中の課題説明。 漢文訓読の基本的な知識について確認する。	
第14週	評論「ネットとリアルのあいだ」 漢文入門②再読文字・置き字	評論を読み、全体の構成や筆者の主張を理解する。 漢文の格言を読み、漢文の訓読に慣れる。	
第15週	評論「ネットとリアルのあいだ」 漢文「守株」	評論を読み、現代社会の問題について考える。 「守株」を読み、おもしろさを理解する。	
前期期末試験			
第16週	試験解説／評論「日常性の壁」 試験解説／「竹取物語」①	評論を読み、身近な問題から人間の本性について考える。 「かぐや姫の生ひ立ち」を読む。文学史的な知識を身につける。	
第17週	小説「城の崎にて」① 「竹取物語」②	「城の崎にて」の作者、志賀直哉について知る。主人公の心情を的確にとらえる。 「かぐや姫の生ひ立ち」を読み、内容を読みとる。	
第18週	小説「城の崎にて」② 「竹取物語」③	小説を読み、表現に注意しながら人物の心情を的確にとらえる。 「かぐや姫の嘆き」を読み、主人公の心情を読みとる。	
第19週	手紙の書き方（礼状を書く） 「竹取物語」④	秋季社会工場見学先への礼状を作成し、手紙の形式や用語を身につける（p216）。 「かぐや姫の嘆き」を読み、物語の状況を読みとる。	
第20週	小説「城の崎にて」③ 「竹取物語」⑤	小説全体の構成や主題を確かめる。 「竹取物語」について、主題をまとめる。	
第21週	評論『『思われる』と『考える』』 漢詩①	評論文を読み、全体の構成や筆者の主張を理解する。 「江南春」「春暁」を読み、漢詩の知識を身につける。	
第22週	評論『『思われる』と『考える』』 漢詩②	評論文をもとに、日本語と英語の違いについて考える。聞き取りの練習を行う。 「江雪」「春望」を読み、それぞれの詩に込められた思いを読みとる。	
第23週	試験解説／太宰治について 試験解説／「伊勢物語」①	「富岳百景」の作者、太宰治について知る。 「伊勢物語」の文学史的な知識を身につける。	
第24週	小説「富岳百景」① 「伊勢物語」②	小説を読み、主人公の心情を的確にとらえる。 「芥川」の章段を読み、内容を理解する。	
第25週	小説「富岳百景」②／百人一首 「伊勢物語」③	小説の表現に注意しながら人物の心情を的確にとらえる。百人一首に親しむ。 「筒井筒」の章段を読み、当時の婚姻や習慣について学ぶ。	
第26週	小説「富岳百景」③ 「伊勢物語」④	小説全体の構成や主題を確かめる。 「筒井筒」の章段を読み、登場人物の心情を読みとる。	
第27週	評論「世界中がハンバーガー」① 「伊勢物語」⑤	評論を読み、全体の構成や筆者の主張を理解する。 「筒井筒」の章段を読み、当時の人々の生活について理解し、心情を理解する。	
第28週	評論「世界中がハンバーガー」② 漢文「論語」①	評論文の論旨を読みとり、現代社会の問題について考える。 『論語』を読み、孔子の思想について理解する。	
第29週	短歌を読む① 漢文「論語」②	近代短歌について、グループで読解作業を行い、短歌に親しむ。 『論語』を読み、孔子の思想について理解する。	
第30週	短歌を読む② 漢文「論語」③	文学史の知識を身につける。近代短歌に親しむ。 『論語』を読み、孔子の思想について理解する。	
学年末試験			

* 4：完全に理解した，3：ほぼ理解した，2：やや理解できた，1：ほとんど理解できなかった，0：まったく理解できなかった。
 (達成) (達成) (達成) (達成) (達成)